

## 議会運営委員会の活動状況

### ■議会運営委員会

議会運営に関する事項を中心に、議会関係の条例および会議規則などに関する事項、議長が諮問した事項などについて審査・調査しています。

〔委員会開催回数27回〕

### 〔審査・調査の概要〕

通常の議会の運営に関する協議のほか、今年度は特に台風12号に係る補正予算などの議案について、休会予定日に本会議を開催し審査を行うなど、慎重かつ柔軟な議会運営を行いました。

また、東日本大震災による未曾有の被害を受けた宮城県議会および岩手県議会の災害時の議会活動について調査を実施しました。

## 「みえ県民力ビジョン及び行動計画(仮称)(最終案)」並びに「三重県行財政改革取組(中間案)」に基づく今後の「県政運営」等に関する申し入れ

1月26日、正副議長および各行政部門別常任委員長から知事に対し、「みえ県民力ビジョン及び行動計画(仮称)(最終案)」

並びに「三重県行財政改革取組(中間案)」に基づき今後の「県政運営」等に関して、次のとおり申し入れを行いました。

### ①「みえ県民力ビジョン及び行動計画(仮称)」について

・行動計画における取り組みを推進した結果、「みえ県民力ビジョン(仮称)」の理念がどこまで実現したかということについても、県議会や県民に分かるように報告すること

・「現場重視」の考え方を明確にした上で、「みえ県民力ビジョン及び行動計画(仮称)」の着実な推進を図ること

### ②「三重県行財政改革取組」について

・新たに設置する危機管理統括監について、外部登用を含め検討するとともに、県内外で大きな災害が発生した場合に、現地に入り、対策本部を設置するなどの対応を検討すること

・県組織の見直しに当たっては、東海・東南海・南海地震に対する一層の防災体制の充実を図るとともに、危機管理能力をさらに強化すること  
・重要な施策と考えられる文化振興、農商工連携、東紀州対策について、本庁の組織編成

の見直しにおいても十分配慮すること

・県民センターなどの地域機関については、平成25年度に必要な見直しを実施するとしているが、来年度からでも、できることから改善すること

### 議員報酬等に関する在り方調査中間報告の概要

本調査会では、議員報酬のあり方を検討するに当たり、法制度や他の自治体の状況などを調査するとともに、全議員を対象に活動実態アンケート調査が実施されました。

また、議員は知事と同様に住民によって直接選挙される公選職であるとし、知事との関係で報酬のあるべき水準が検討されました。

検討の結果、報酬の対象と考えられる議員の活動時間数を知事の公務遂行時間数の七割とし、条例本則に規定された知事の給料月額に0.7を掛けて報酬月額が算定されています。

なお、算定額に関しては十分に議員の活動を保障するものであるか、県民の理解が得られるかの2点について、当事者である議員による検証と県民への説明の必要性も述べられています。

## 東日本大震災の復旧・復興支援

三重県議会では、昨年6月14日の代表者会議で、東日本大震災の復旧・復興支援のために、議員報酬の10%を12か月分、総額で5110万8千円を拠出することを決定しました。

拠出金の用途等については、各会派の代表による検討会での協議結果を受け、全額を宮城県「東日本大震災復興基金」に23年、24年の2回に分けて、寄附することとなり、本年2月22日に正副議長が宮城県を訪問し、村井知事に寄附金の目録をお渡ししました。

### 編集 三重県議会広聴広報会議

|    |  |
|----|--|
| 座長 | 中村 進一(副議長)   |
| 委員 | 長田 隆尚 森野 真治<br>水谷 正美 粟野 仁博<br>小野 欽市 小林 正人<br>大久保孝栄 今井 智広<br>中西 勇 |

### 問い合わせ窓口

〒514-8570 津市広明町13  
三重県議会事務局企画法務課  
☎ 059-2224-2877  
FAX 059-229-1931  
✉ gikaik@prefmie.jp  
三重県議会ホームページのアドレス  
http://www.prefmie.lg.jp/KENGIKAI/